

医療安全基礎講座 2015

- 医療安全の基本課題 -

(会期) 2015年6月24日(水)～6月26日(金) 受付開始: 6月24日午前9時
(会場) 東京大学伊藤国際研究学術センター・ホール (定数400名) …東大本郷キャンパス赤門付近
東京都文京区本郷7-3-1 (地下鉄丸の内線ないし都営大江戸線本郷三丁目駅下車・徒歩10分)
(主催) 国際医療リスクマネージメント学会 (後援) 日本医療安全学会
(受講対象者) 国際医療リスクマネージメント学会の会員、日本医療安全学会の会員、医療施設経営者、専従医療安全管理者、専任医療安全管理者、歯科医療安全管理者、リスクマネージャー、医薬品安全管理者、医療機器安全管理者、医師、歯科医師、看護師、薬剤師、歯科衛生士、臨床工学技士、放射線技師、臨床検査技師、法関係者、医療事務関係者、医療産業界関係者、その他
(趣旨) 医療安全に関する基本知識を習得します。なお、本プログラムは、厚生労働省の診療報酬改定による「医療安全対策」として診療報酬申請に加算する際に、加算の対象となる2014年度の研修教科内容(年間40時間以上)の1部にもなります。
また、学会認定「高度医療安全管理者」資格制度の必須科目でもあります。
参加者には受講終了書を発行します。

プログラム (最終版)

2015年6月24日(水) 午前10時～午後5時 『医療安全の基本』

午前10時～午前10時30分 ガイダンス
午前10時30分～午前12時 医療安全の基本と新たな活動
午後1時～午後1時50分 医療事故時の対応のあり方 — 法的観点から 木下 正一郎 (木下弁護士事務所)
午後2時～午後3時50分 医療安全管理業務の現状と課題 - 管理者の心得 新村 美佐香(菊名記念病院医療安全管理者)
午後4時～午後5時 医療事故におけるご遺体解剖の役割 柴原 純二 (東京大学医学系研究科病理学准教授)

2015年6月25日(木) 午前9時～午後5時 『医療安全の制度と事例』

午前9時～午前9時50分 病院管理責任者からみた医療安全活動へ望むこと 東條 有伸 (東京大学医科学研究所附属病院教授(副院長)・医療安全感染制御センター長)
午前10時～午前10時50分 院内の医療事故に関する情報収集方法とその活用法の基本 渡邊 正志 (東邦大学大森病院院長補佐、医療安全管理部部長、消化器外科教授)
午前11時～午前12時 医療安全活動・ヒューマンエラー低減活動の本質 岡田 有策 (慶應義塾大学理工学部管理工学科ヒューマンファクター研究室教授)
午後1時～午後2時50分 当院における医療安全管理活動の概要 --事例報告-- 廣井 透雄 (国立国際医療研究センター病院 医療安全管理室長)
午後3時～午後3時50分 臨床現場における医療機器の安全に使用について 高倉 照彦 (亀田総合病院・医療機器安全管理者)
午後4時～午後4時50分 医療安全委員会の進め方の基本 松村 由美 (京大病院医療安全管理室室長、病院教授)

2015年6月26日(金) 午前9時～午後5時 『医療安全の技術』

午前9時～午前9時50分 医療安全に関する院内講習会の進め方の基本 松村 由美 (京大病院医療安全管理室室長、病院教授)
午前10時～午前10時50分 医療安全のための臨床コーチングの基本的考え方 出江 紳一 (東北大医・肢体不自由学分野教授)
午前11時～午前12時 これからの医療安全に望むこと —— 医療事故を体験して 勝村 久司 (患者の立場で医療安全を考える連絡協議会会話人)
午後1時～午後2時50分 新しい医療事故調査制度の概要 長尾 能雅 (名古屋大学付属病院医療の質と安全管理部教授、副院長)
午後3時～午後3時50分 チーム医療のためのコミュニケーションの基本 辰巳 陽一 (近畿大付属病院医療安全管理部教授)
午後4時～午後5時 院内ラウンドの進め方の基本 新村 美佐香(菊名記念病院医療安全管理者)

参加申込締め切り: 2015年6月15日(月)

定数(400名)になり次第、登録受付を閉めります。

参加費は下記ホームページに掲載した申込書をご覧ください。

担当事務局

国際医療リスクマネージメント学会本部

〒113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102

(Tel/Fax) 03-3817-6770

(電子メール) head.office02@iarmm.org